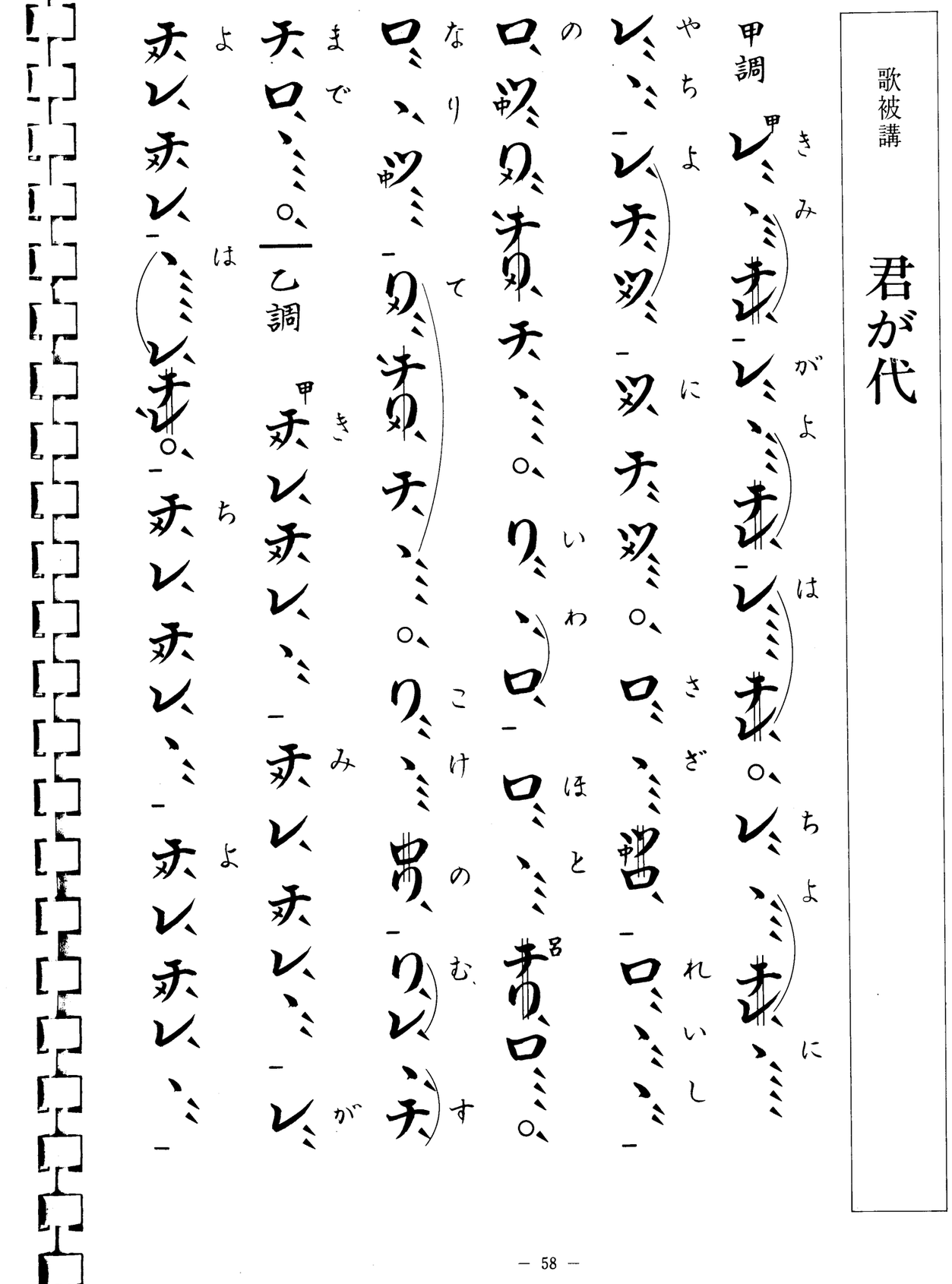
歌被講

君が代



◆**歌披講**（うたいごう）＝朗詠と同じく平安中期にできたもので和歌の朗詠に用いられる声楽です。

◆**越天楽**（えてんらく）（次ページ）＝雅楽の中で最もポピュラーなものの一つ。結婚式などで、よく聞く音楽です。

雅楽は、一般に輸入した音楽なのですが、この曲は千年以前の中国の俗謡だと考えられています。形式は起・承・転・結の形を持っています。

原曲は平調（ひょうじょう）（洋音の名のEに相当）ですが、尺八の演奏上、壱越（いちこつ）（洋音の名のDに相当）に移調してあります。